

平成 31 年度

神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科博士課程前期課程

推薦入試学生募集要項

神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科

神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科について

神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科は、神戸大学がフラッグシップ研究と位置付ける重点四分野（バイオプロダクション、先端膜工学、先端IT、先端医療学）と、事業創造に焦点を当てたアントレプレナーシップ分野とを融合させた教育研究を行う新タイプの研究科です。

本研究科では、自然科学系分野における高度の先端科学技術に関する教育と、高い実績を誇る社会科学教育とを有機的に連携させた、文理融合によるカリキュラムを編成しています。それを通じて、学際領域における先端科学技術の研究開発能力とともに、研究成果の事業化プロセスをデザインできるアントレプレナーシップを兼ね備えた、理系人材を養成することを目指しています。

この目標を実現するために、本研究科博士課程前期課程では、自然科学系の各専門分野の幅広い知識と学際的視点を養成するため、「専門科目（バイオ・環境先端科目、先端IT先端科目、及び先端医療学先端科目）」と「先端研究開発プロジェクト科目」を開講します。そして、「専門科目（アントレプレナーシップ科目）」と「アントレプレナーシップ・プロジェクト科目」により、事業化の基本的な考え方から事業化移行プロセスのデザインまでを視野に入れた教育を行います。さらに、これらに修士論文研究の指導を組み合わせることによって、豊かな創造性と、課題解決型の実践的能力を養います。

なお、一定の単位を修得し、修士論文審査に合格した学生は、修士（科学技術イノベーション）の学位を取得することができます。

神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科におけるアドミッション・ポリシー

科学技術イノベーション研究科博士課程前期課程では、学際領域における先端科学の研究能力とともに、知的財産化、生産技術開発、市場開拓までの学術的研究成果の事業化プロセスをデザインできるアントレプレナーシップを兼ね備えた理系人材を養成することを目指しています。

上記の人材養成の目標を踏まえ、本研究科では、次のいずれの資質をも兼ね備えた学生を求めています。

- ・ 工学、情報学、農学、理学、医療、薬学のいずれかの分野における基礎的研究能力を有し、研究に強い意欲を持つ学生
- ・ 自ら選んだ研究分野における基礎研究や応用研究に止まらず、生産技術開発から事業化までを目指すことに強い興味と意欲を持つ学生

科学技術イノベーション研究科 学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科は、前期課程において、学際領域における先端科学技術の研究開発能力とともに、知的財産化、生産技術開発、市場開拓までの学術的研究成果の事業化移行プロセスをデザインするアントレプレナーシップを兼ね備えた理系人材を養成することを目指している。この目的を達成するため、本研究科では、教育課程を通じて授与する学位に関して、国際的に卓越した教育を保証するため、以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

学位：修士（科学技術イノベーション）

・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

神戸大学のディプロマ・ポリシーに基づき、科学技術イノベーション研究科は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・ 本研究科に2年以上在学し、本研究科規則に定める修了に必要な単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。
- ・ 神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、修了までに本研究科学生が身につけるべき能力を次のとおりとする。

「人間性」

- ・ 豊かな教養を備え、様々な立場の人々と協働して課題を解決する力。
- ・ 科学技術が社会へ及ぼす影響について理解し、高い倫理性に基づき適切に行動できる力。

「創造性」

- ・ 複眼的視野及び学際的視点に立ってものごとを考えることができる力。
- ・ 科学技術で新たな社会的価値を創造するための課題を自ら設定し、その解決に向けた取り組みを進めることができる力。

「国際性」

- ・ グローバルな視野に立って研究に取り組み、その成果を論理的かつ明瞭な言葉によって発信することができる力。

「専門性」

- ・ 各自の研究分野における卓越した専門知識と他分野並びにアントレプレナーシップに関する基礎知識を修得することにより、専門的かつ学際的な観点から研究を行う力。

修了後に想定される進路等について

修了者の進路としては、博士課程後期課程への進学あるいは企業への就職が考えられます。就職先として主に考えられるのは、バイオ燃料やバイオ素材等の研究開発を行うバイオ関連企業や化学企業、革新膜や膜プロセス等の研究開発を行う化学企業や環境関連企業、情報通信デバイスやエネルギー変換のための電子材料等の研究開発を行う電気関連企業や、これらの材料を製品応用する IT 関連企業、分子標的薬やバイオ医薬品、再生医療等製品の研究開発を行う製薬企業等です。

科学技術イノベーション研究科博士課程前期課程の学生募集に関する問い合わせ先

神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科教務学生係

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

電話 : (078) 803-5474

E-mail : stin-kyomu@office.kobe-u.ac.jp

科学技術イノベーション研究科ホームページ : <http://www.stin.kobe-u.ac.jp/>

神戸大学ホームページ : <http://www.kobe-u.ac.jp/>

目 次

科学技術イノベーション研究科博士課程前期課程推薦入試学生募集要項

1. 募集人員	1
2. 出願資格	1
3. 出願期間	1
4. 出願手続	2
5. 出願書類等提出先	3
6. 試験内容及び日時・場所等	4
7. 合格者発表	4
8. 入学手続	4
9. 注意事項	5
10. 個人情報の取り扱いについて	5
11. 麻しん、風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する 書類の提出について	5
12. その他	7
出願資格（8）について	8
別表 教育研究分野及び指導教員群一覧	9

◎ 添付書類（出願に必要な本研究科所定の用紙一式）

- 入学願書（裏面に履歴書）
- 受験票
- 整理票
- 推薦書
- 研究計画書
- 出願時の検定料の納付について
- 宛名シール
- 入学試験関係書類送付用封筒

科学技術イノベーション研究科博士課程前期課程推薦入試学生募集要項

1. 募集人員

専攻	募集人員
科学技術イノベーション専攻	10人程度

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、志望する教育研究分野に関連する教育を受けており、学業・人物とも優れ、出身大学等の学部長（学長）・学校長（ただし、神戸大学の在學生又は卒業生の場合は本学在学時の指導教員でも可）が推薦する者で、合格した場合、必ず入学することを確約できるもの。

- (1) 大学を卒業した者及び平成31年3月31日までに卒業する見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び平成31年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成31年3月31日までに修了する見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成31年3月31日までに修了する見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成31年3月31日までに修了する見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成31年3月31日までに修了する見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (8) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの

(注) 上記(8)の資格によって出願を希望する者については、出願の前に個別の出願資格審査を行いますので、8ページを参照して必要な申請をしてください。

3. 出願期間

平成30年6月11日（月）から6月18日（月）までです。（土・日を除く。）

受付時間は、午前9時から午後4時までです。

（ただし、正午から午後1時までを除きます。）

郵送による場合は、6月18日（月）の消印有効とします。

（なお、平成30年6月19日（火）までに必着のこと。）

4. 出願手続

入学志願者は、次の書類等を取りそろえ出願してください。

出願書類	備考
入学願書・履歴書	<p>本研究科所定の用紙。検定料振替払込受付証明書（郵便局の日付印が必要）を所定欄に必ず貼ること。</p> <p>【指導教員群の記入について】</p> <p>志望する指導教員群（A1～D）を1つだけ記入してください。記入の際には、9ページの「別表 教育研究分野及び指導教員群一覧」を参照してください。</p>
受験票（写真1葉） 及び 整理票（写真1葉）	<p>本研究科所定の用紙。</p> <p>写真を所定欄に全面糊付けで貼ること。</p> <p>写真は、縦4.0cm×横3.0cm、上半身・脱帽・正面・無背景で、3ヶ月以内に撮影したもの。（カラーでも白黒でも可。デジタル写真の場合、写真専用紙を使用し、画質が適切であること。）</p>
検定料 30,000円	<p>最寄りの郵便局で添付の払込取扱票により納付し、振替払込受付証明書を願書の所定の位置に添付してください。なお、出願時に国費外国人留学生であり、かつ、入学後も国費外国人留学生となる者（予定を含む。）の検定料は徴収しません。</p>
宛名シール（2枚）	<p>本研究科所定の用紙。</p> <p>入学試験合格者に対し、合格者へのお知らせ及び入学手続書類を送付するために使用します。</p>
入学試験関係書類送付用封筒	<p>本研究科所定の封筒に、出願者の住所・氏名・郵便番号を記入し、郵便切手372円分を貼ってください。（受験票等送付用）</p>
成績証明書 （出願資格（8）で出願する者は不要）	<p>出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したもの。</p> <p>英語以外の外国語で書かれた証明書等には、英語訳又は日本語訳を添付してください。</p> <p>（中国の大学における証明書の場合は次頁の注意事項参照）</p>
卒業（見込）証明書 又は 修了（見込）証明書	<p>出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したもの。</p> <p>英語以外の外国語で書かれた証明書等には、英語訳又は日本語訳を添付してください。</p>
学士学位授与証明書 又は 学士学位授与見込証明書 （中国の大学出身者のみ）	<p>中国の大学出身者は、出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成した学士学位授与証明書（出願時に卒業見込の者は学士学位授与見込証明書）を提出してください。英語以外の外国語で書かれた証明書等には、英語訳又は日本語訳を添付してください。</p> <p>（次頁の注意事項参照）</p>
推薦書	<p>本研究科所定の用紙。出身大学等の学部長（学長）・学校長（ただし、神戸大学の在学生又は卒業生の場合は本学在学時の指導教員でも可）が作成し、封書に入れ厳封してください。英語以外の外国語で書かれた推薦書には、英語訳又は日本語訳を添付してください。</p> <p>募集要項添付の用紙を使用するか、下記のページより Word テンプレートをダウンロードして作成してください。</p> <p>http://www.stin.kobe-u.ac.jp/jyukensei/31m.html</p>

研究計画書	本研究科所定の用紙。受入予定教員と必ず事前にコンタクトをとった上で作成してください。 募集要項添付の用紙を使用するか、下記のページより Word テンプレート（長辺とじ両面印刷）をダウンロードして作成してください。 http://www.stin.kobe-u.ac.jp/jyukensei/31m.html
受験許可書 (在職中志願者のみ)	企業等に在職している者は所属長の受験許可書を提出してください。
住民票（写）等 (日本に在留している外国人の志願者のみ)	日本に在留している外国人の志願者は、住民票の写し（提出日前 30 日以内に作成されたものに限る。）又はこれに代わる書類（「在留カード」のコピー（表裏両面をコピーしたもの））を提出してください。
学位授与証明書 又は 学位授与申請見込証明書 (出願資格（2）で出願する者のみ)	学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者は、大学評価・学位授与機構の発行する学位授与証明書を提出してください。 同規定により平成 31 年 3 月 31 日までに学士の学位を授与される見込みの者は、高等専門学校長が発行する学位授与申請見込証明書を提出してください。

(注) 出願書類に関する注意事項

- ・ 提出する書類は原則として、すべて原本とし、コピーは認めません。（「住民票（写）」に代わる「在留カード」のコピーを除く。）
- ・ 出願書類の不備なものは受理しないので、記載事項に記入もれ、誤記のないよう十分注意してください。
- ・ 虚偽の申告をした場合又は出願に際し出願資格が「見込」であった者が平成 31 年 3 月 31 日（日）までに資格を取得（卒業・修得等）できなかった場合、入学許可を取り消します。
- ・ 出願書類は原則として返却いたしません。
- ・ 中国の大学における成績証明書及び学位授与証明書については、出願期間末日までに中国政府機関直轄の財団である『中国教育部学位与研究生教育发展中心（CDGDC）』から神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科教務学生係（登録コード：W600508）へ直接認証書（英文に限る。）が送付されるよう手続きをしてください。ただし、中国の大学卒業生で、研究生として本学に在籍している場合、本学研究生の出願の際に上記の認証書を提出していれば、再度提出する必要はありません。
出願者本人が CDGDC から受け取り、本学に提出した認証書は原則として無効です。
認証書が発行されない場合又は認証書が無効な場合は、入学許可を取り消すことがあります。
手続きの詳細については CDGDC のホームページ (<http://www.cdgdc.edu.cn>) で確認してください。

5. 出願書類等提出先

神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科教務学生係
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1
電話 (078) 803-5474

出願手続を郵送により行う場合は、書留速達郵便とし、封筒の表に「科学技術イノベーション研究科博士課程前期課程推薦入学願書在中」と朱書してください。

6. 試験内容及び日時・場所等

入学者の選考は、口頭試問、研究計画書及び成績証明書等により総合的に判断します。

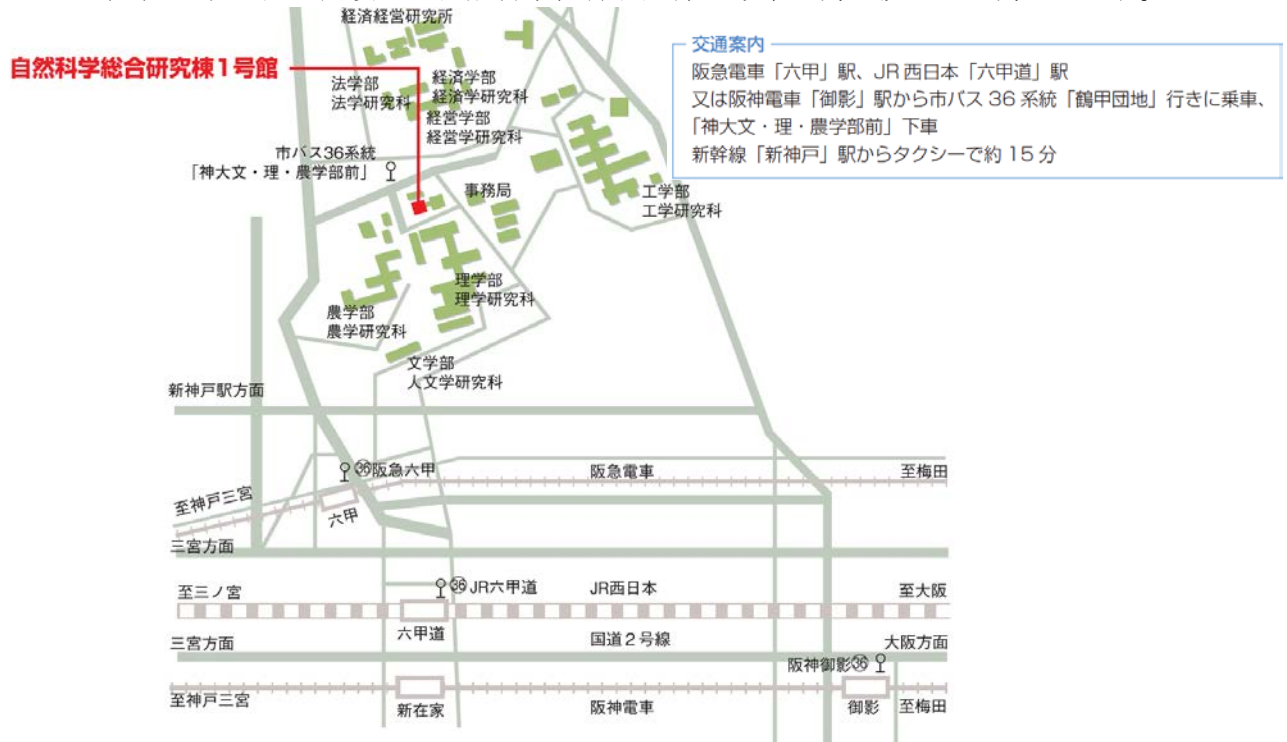
(1) 試験期日及び時間割

試験期日	試験時間	試験区分	備考
平成 30 年 7 月 1 日 (日)	13:00～	口頭試問※	※ 英語能力を問う内容を含みます。

(2) 試験場

神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科

(注) 試験室及び面接室は自然科学総合研究棟 1 号館の掲示板に当日掲示します。



7. 合格者発表

平成 30 年 7 月 4 日 (水) 午前 10 時 (予定)

神戸大学自然科学総合研究棟 1 号館掲示板及び神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科ウェブページで発表します。(http://www.stin.kobe-u.ac.jp/jyukensei/exam.html)

また、合格者には合格通知を郵送します。なお、電話等による照会には一切応じません。

8. 入学手続

(1) 入学手続期間・入学手続書類等

入学手続期間は、平成 31 年 3 月中旬の予定です。詳細については、入学手続に必要な書類等と併せて平成 31 年 2 月下旬に通知 (郵送) します。

(2) 納付金

区分		金額	摘要
入学料		282,000 円	入学料については、入学手続き期間に納付してください。
授業料	前期分	前期分 267,900 円	前期分の授業料納付時期は、4月となります。納付方法は、入学手続き時に提出していただく「神戸大学授業料預金口座振替依頼書」に記載された口座からの引き落とし（口座振替）によって行います。 [在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。]
	年額	年額 535,800 円	

(注) 上記の金額は、平成 30 年度の例です。

9. 注意事項

- (1) 出願手続後の記載事項の変更は認めません。また、納付した検定料は出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
- (2) 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- (3) 試験当日は、必ず受験票を携帯してください。
- (4) 時計は、時計機能だけのものを使用してください。
- (5) 受験のための宿舍の紹介はしません。
- (6) 身体に障害がある者で、受験の際に特別な配慮を必要とするものは、出願の2週間前までに申し出てください。

10. 個人情報の取り扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取扱います。
- (2) 入学試験に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜（出願処理、試験実施）、合格発表、入学手続業務及び今後の入学試験方法の検討資料作成のために利用します。
- (3) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、入学者についてのみ入学後の学生支援関係（健康管理、授業料免除及び奨学金申請等）、修学指導等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (4) 一部の業務を本学より委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたっては、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部について、守秘義務を課して提供します。

11. 麻しん、風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん、風しんの流行を防止するため、全ての新生に次の①、②、③のいずれかを提出していただいています。

- ① 麻しんと風しんのワクチン接種を、満1歳以降にそれぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類
- ② 過去5年以内（平成26年4月以降）に麻しんと風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類
- ③ 過去5年以内（平成26年4月以降）に受けた麻しんと風しんの抗体検査の結果が、「麻しんと風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（次頁表参照）を有していること」を証明

する書類

- * ①, ②のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。
- * ①, ②では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。医療機関等から発行される証明書その他、平成20年4月1日から平成25年3月31日まで実施されたMRワクチンの第3期予防接種（中学校1年生に相当する年齢時）や第4期予防接種（高校3年生に相当する年齢時）に伴う「予防接種済証」でもかまいません。
第3期・第4期予防接種の「予防接種済証」は①の1回分として使用できます。
- * 母子手帳も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①, ②の書類として使用できます。既往歴（かかったことがある旨の記載）のみで、診断根拠として確実な検査結果などが記載されていない場合は、③を提出するか、ワクチン接種を受けて①か②を提出してください。
- * ③では、下表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要で、血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を受け、①か②を提出してください。
- * ①, ②, ③の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては①, 風しんについては③を提出してもかまいません。
- * 麻しん, 風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。

上記のいずれの書類も入学試験の可否判定に用いるものではありません。

提出期限：4月の新入生健康診断実施日

提出先：保健管理センター

麻しんと風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

区分	測定方法	判定基準	備考
麻しん	IgG-EIA法	8.0以上の陽性	3つの測定方法のうち、いずれかで陽性
	PA法	128倍以上の陽性	
	NT法	4倍以上の陽性	
風しん	HI法	32倍以上の陽性	2つの測定方法のうち、いずれかで陽性（HI法を推奨）
	IgG-EIA法	8.0以上の陽性	

血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。

発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。また、**単に抗体陽性とされる値よりは高い値**なので注意してください。

(注) 医療機関を受診する際には、必要なワクチン接種や抗体検査を受けることができるか、予め確認してください。また、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。(特に、抗体検査を受ける場合は、測定方法と判定基準を確認していただってください。)

この感染予防措置に関する問い合わせは

神戸大学保健管理センター TEL 078-803-5245

神戸大学学務部学生支援課 TEL 078-803-5219

12. その他

(1) 入学料免除

次のいずれかに該当し入学料の納付が困難な場合は、本人の申請に基づいて選考の上、入学料の全額又は半額を免除される制度があります。

- ① 入学前1年以内に、学資の負担者が死亡し、又は入学者本人若しくは学資の負担者が風水害等の災害を受けた場合
- ② 入学者本人が学業優秀で、かつ、経済的理由により入学料の納付が困難な場合

(2) 入学料徴収猶予

次のいずれかに該当し納付期限までに入学料の納付が困難な場合は、本人の申請に基づいて選考の上、入学料の全額又は半額が徴収猶予される制度があります。

- ① 入学前1年以内に、学資の負担者が死亡し、又は入学者本人若しくは学資の負担者が風水害等の災害を受けた場合
- ② 入学者本人が学業優秀で、かつ、経済的理由により入学料の納付が困難な場合

(3) 授業料免除

次のいずれかに該当し授業料の納付が困難な場合は、本人の申請に基づいて選考の上、授業料の全額又は半額を免除される制度があります。

- ① 入学前1年以内に、学資の負担者が死亡し、又は入学者本人若しくは学資の負担者が風水害等の災害を受けた場合
- ② 入学者本人が学業優秀で、かつ、経済的理由により授業料の納付が困難な場合

(4) 奨学金

独立行政法人日本学生支援機構が行う奨学金のほか、各種団体等の奨学金制度があります。詳細については別途お知らせします。

出願資格（８）について

1. 出願資格

学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたものとします。

（大学に 3 年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得したことにより、所定の修業年限未滿で大学院に入学した者が、その後本研究科に入学しようとする場合が該当します。）

2. 出願資格審査

この出願資格により出願しようとする者は、出願に先立ち、本研究科の出願資格審査を受け、出願資格の認定を受けなければなりません。

申請手続	受付期間：平成 30 年 5 月 28 日（月）から 5 月 30 日（水）まで。 受付時間：午前 9 時から午後 4 時まで。 （ただし、正午から午後 1 時までを除きます。）
出願資格審査書類等提出先	神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科教務学生係 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1 電話（078）803-5474 手続を郵送により行う場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「科学技術イノベーション研究科博士課程前期課程推薦入試出願資格審査申請書類在中」と朱書し、受付期間内必着とします。
提出書類	① 出願資格審査申請書（本研究科所定の用紙） ② 在籍した最終大学の退学証明書及び成績証明書 ③ 在籍大学院研究科の成績証明書 ④ 推薦書（本研究科の所定用紙に研究科長（又は学長）が記入し、封書に入れ厳封したもの。） ⑤ 返信用封筒（定形封筒に 362 円分の切手を貼付し、住所・氏名を明記したもの。）
審査方法	書類審査により実施します。
出願資格審査の結果通知	平成 30 年 6 月 8 日（金）までに本人宛に通知します。

3. 出願手続

出願資格審査により出願資格の認定を受けた志願者は、本募集要項に基づき、出願手続を行ってください。（なお、この場合は出願書類中の成績証明書の提出は不要です。）

4. 出願資格審査申請書類の請求方法

〔郵送による請求〕

①推薦入試出願資格（８）による申請であること、②在学研究科名及び学年等を明記し、封筒に「科学技術イノベーション研究科博士課程前期課程推薦入試出願資格審査申請書類請求」と朱書し、郵便番号、住所、氏名を明記し 400 円分の切手を貼付した返信用封筒（角形 2 号、縦 33.2cm、横 24.0cm）を同封の上、神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科教務学生係に請求してください。

〔HP からのダウンロード〕

出願資格審査申請書、推薦書を下記のページよりダウンロードしてください。

<http://www.stin.kobe-u.ac.jp/jyukensei/31m.html>

別表

教育研究分野及び指導教員群一覧

教育研究分野	指導教員群	指導教員	研究内容のキーワード
バイオプロダクション	A 1	近藤 昭彦	代謝工学, 合成生物学, バイオプロセス工学, 生物化学工学, 応用微生物学, 生物機能科学
		蓮沼 誠久	代謝工学, メタボロミクス, トランスクリプトミクス, 分子生物学, 合成生物学, 発酵生理学, バイオプロセス工学
		西田 敬二	合成生物学, ゲノム編集技術, 合成進化学, グリーンバイオ, 細胞工学, 進化生物学
		石井 純	合成生物工学, 代謝工学, バイオセンサー, ゲノム進化学, 遺伝子発現・代謝制御, 分子パーツ, 創薬スクリーニング
		内田 和久	バイオ医薬品, バイオロジクス, バイオ生産プロセス, 分析化学, レギュラトリーサイエンス
		李 仁義	バイオ医薬品, バイオ生産プロセス, レギュラトリーサイエンス, 分析化学
	A 2	吉田 健一	応用微生物学, ゲノム生物学, 代謝工学, 微生物生理, 遺伝子発現制御, 生理活性物質
		石川 周	応用微生物学, 分子生物学, ゲノム生物学
先端膜工学	B	吉岡 朋久	膜分離工学, 移動操作, 計算科学, 化学工学, 分子シミュレーション, ナノ材料工学
		中川 敬三	ナノ材料工学, 膜分離工学, 触媒反応工学, エネルギー有効利用技術, 化学工学
		新谷 卓司	逆浸透(RO)膜技術, 膜分離工学, 膜分離プロセス工学, 高分子合成・物性, 自己組織化, ナノ構造化学
先端IT	C 1	天能 精一郎	物質設計, 電子状態, 超並列アルゴリズム, 分子分光, エネルギー変換
	C 2	永田 真	集積回路設計工学, 環境電磁工学, 先端実装工学, ユビキタスシステム, ハードウェアセキュリティ
	C 3	太田 能	情報通信工学, 通信プロトコル設計, 通信システム評価手法
	C 4	川口 博	電子デバイス, 信号処理, VLSI, センシングシステム, 深層学習
先端医療学	D	青井 貴之	iPS細胞, 幹細胞生物学, 腫瘍学, 消化器病学, 規制科学
		白川 利朗	遺伝子治療, ワクチン開発, バイオロジクス, 感染症, 泌尿器科学
		島 扶美	創薬化学, 分子生物学, 腫瘍生物学, シグナル伝達学
		森 一郎	創薬化学, 計算化学, 生理活性物質デザイン, 構造ベース創薬, ケミカルバイオロジー, がん・感染症治療薬研究